

新しい楽器を發明 売上金でコロナに苦しむエンタメ業界を支援

InstaChord株式会社（東京都目黒区）は、楽器未経験者でもわずかな練習で演奏できる電子楽器「InstaChord（インスタコード）」を開発し、2020年5月28日から予約受注を開始します。

また、この売上の5%がコロナウイルスの影響を受ける事業者に分配される仕組みを立ち上げ、参加を希望する企業・個人事業主を募集します。



練習時間1分で弾ける 作曲の学習にもなる楽器

インスタコードは、静岡県在住のミュージシャン「湯〜イチ」（ゆーいち・44）が發明した国際特許出願中の電子楽器です。「すべての人に演奏の楽しさを」というコンセプトで作られました。特長は以下の通り。

- 1) コード(和音)の種類を番号に置き換え電卓のように配置することで、初心者でもすぐに演奏ができる。
- 2) 指1~2本の簡単な操作で約140種類のコードを演奏できる
- 3) 音楽理論に基づいたボタン配列で、作曲の学習にも役立つ
- 4) ギターのように抱えたりピアノのように卓上に置いて操作し、128種類の音色を演奏できる
- 5) パソコンやスマートフォンに接続して機能を拡張できる



量産化目前コロナの逆風に

インスタコードは、2018年秋に開発を開始し、量産化の目処が立った2020年2月ころから資金調達に着手しましたが、コロナウイルスの影響で新規ビジネスへの融資や投資はほぼストップした状態でした。

そのため、購入希望者から出資を募る「購入型クラウドファンディング」での資金調達を決定し、5月28日から予約受注を開始することになりました。製品の完成は1年後の2021年6月を予定しています。

3万円という低価格を実現するために

通常5万円程度で販売される商品構成ですが、事前に行なったアンケート調査で「楽器に挫折したけどチャレンジしたい」という人の多くは「3万円くらいだったら欲しい」と回答。「すべての人に演奏の楽しさを」という企業理念を実現するためコストダウンを重ね、中間マージンを抑えるメーカー直販（D2C）で販売することを決定し、29,800円(税別・送料込み)という価格を実現しました。

今の時代に求められる楽器

・家遊び

外出自粛中、家の中で1人でもゲーム感覚で音楽を学べる

・時短

長時間のつらい練習は不要なので忙しい現代人にぴったり

・バリアフリー

ハンディキャップのある人や左利きの人も使いやすいデザイン

・教員の負担軽減

練習時間が短縮できるので幼稚園や保育園の歌の指導で役立つ



“ひとりメーカー”が企業連合チームを立ち上げて開発

InstaChord株式会社は開発者が代表を務める社員 1 名のベンチャー企業ですが、国内の電子機器メーカー、音楽機器の開発会社などを集めた専門チームを立ち上げ、設計・開発を行ないました。

製造は、翻訳機「ポケトーク」やタクシーの車載タブレット端末等の製造で知られる「ジェネシスホールディングス」（中国深セン・代表取締役 藤岡淳一）が担当します。



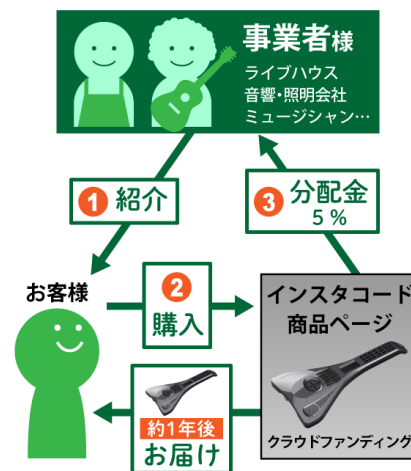
売上の一部をエンタメ業界で苦しむ人の支援に

発売の準備が進む一方、世間はコロナウイルスの影響で、エンターテインメントに関わる多くの人が苦しい状況に置かれています。

開発者自身もミュージシャンであり、コロナウイルスで苦しむ事業者の力になりたいという思いから、売上金の5%が事業者に分配される仕組みを構築し、参加する事業者をホームページ <http://instachord.com> で募集します。

応募資格は、日本国内の企業または個人事業主。

定員は 100 事業者。



■ 製品情報

商品名：InstaChord（インスタコード）

金額： 29,800 円（税別・送料込み）

発売日：2020年5月28日(木)よりクラウドファンディング開始（2021年6月頃 発送予定）

問合せ：InstaChord株式会社 担当：湯～イチ（永田雄一） 住所：静岡県焼津市駅北1-2-3-1001

連絡先：090-1354-8155 メール：yuichi@instachord.com ホームページ：http://instachord.com/